



若槻をより良いまちに

若槻地区住民自治協議会 会長 藤澤 幸雄



新年あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。

若槻地区の皆さまにおかれましては、よき新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は若槻地区住民自治協議会(コミわか)の運営に対しまして、深いご理解と温かいご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私たちの若槻地区には約8,700世帯、2万人が暮らしています。旧北国街道に沿って古くから栄えた地であり、自然豊かな里山と農地、団地造成や区画整理・道路整備による住宅地や様々な商業施設などが揃っています。このように若槻は、昔ながらの地域と商店や住宅に変貌していった地域が混在し、抱える課題が異なる反面、どの地域でも高齢化が進み、後継者の不在や高齢者の福祉問題、空き家対策などの共通した課題を抱えています。こうした課題に全区が一丸となって取り組むため、若槻まちづくり計画を作成していて、現在令和9年度までの5年間の「第三次若槻まちづくり計画」の三年目になります。まちづくりの目標として「住んでみたいまち、住んで良かったまち 若槻」を掲げています。

温暖化が進み頻発する豪雨災害や大規模地震、火災など災害はいつ起こるか分かりません。そんな災害時に大きな力となるのは隣近所

の助け合い、繋がりです。「自助」に加え「共助」により災害の被害は軽減できるといわれています。隣人関係が希薄化しているといわれますが、各区で「ご近所支え合い運動」を推進し、特に自力で避難できない方を地域で支援できる体制を築いて、安全・安心で住み良いまちを実現していきたいと思っています。

若槻地区の皆さんが交流できる場として、スポーツフェスティバルや若槻総フェスタ、あいあい文化祭などを開催し、地域の絆を深める取り組みを進めています。多くの皆さんにご参加いただき、楽しく交流していただくことを願います。

令和8年今年は丙午年、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」年、明るく元気な一年になることを願っています。皆さまにおかれましては、コミわかの事業運営にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びにあたり、若槻地区の皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

